

氏名：那須裕司

所属：化学研究所 附属先端ビームナノ科学センター
粒子ビーム科学研究領域



Sixth International Accelerator School for Linear Colliders に参加して

私が今回参加させていただいたのはリニアコライダースクールと呼ばれる、総勢 58 名の様々な国籍を持つ若手研究者対象の研究会であった。アメリカカリフォルニア州モントレーにて 11 月 6 日から 17 日まで開催されたこのスクールでは、将来建設が予定されている国際リニアコライダー (ILC) を含めた、今後の研究に期待される加速器技術をテーマとしたレクチャーを受け、そして夕方からはそのレクチャーに関連したホームワークをこなし、最終日に試験で自分の到達度を確認するというカリキュラムであった。また、コースは加速器物理学と RF テクノロジーの 2 つのコースから選択でき、選択したテーマについて更に知識を深めることができた。

もちろんレクチャーから加速器に関する更なる知識や新たな知見を得られたことは自分にとって貴重な経験だったが、それ以上に重要な体験だったのは様々な国々の若手研究者たちと意見交換できた点だと思う。加速器という分野柄、同世代でも同分野で議論できるような学友は決して多くはなかった。それだけに、年代の離れすぎている同世代の学生・研究者の意見を拝聴する機会は非常に貴重であったと思う。今回の経験を元に、自分自身の今後の研究に対する向上心としてつなげていきたいと強く感じた。

そして今回の海外渡航で経済的援助をして下さった京都大学化学研究所に心より御礼申し上げます。



休憩中の教室の様子



ルームメイトのピーターとの腕相撲の様子